

学校法人シモン学園

大学等への修学支援の措置に係る学修計画書

西暦 年 月 日

申請者 氏名	フリガナ		
学校名			
学科名・学年	文化・教養 分野	学科	年

1. 学修の目的（将来の展望を含む）

現在在籍中の学科にて学修している目的はどのようなものですか。次の①～③を参考にしつつ、その内容を記述してください。（200～400文字程度）

- ① 将来に就きたい 職業（業種）があり、その 職業（業種）に就くための知識の修得や資格を取得するため。
- ② 興味のある学問分野や実践的領域があり、それらに関する知識を習得し、理解を深めるため。
- ③ 将来、社会人として自立するための基礎的な能力を身に付けるため。

【教育機関が精査する事項】

- 学習の目的が明確に述べられているか。 学習の目的を自身の言葉で述べられているか。 卒業後の将来の展望が述べられているか。 社会で自立し、活躍できるようになることが期待できるか。

2. 学修の計画

前述の学習の目的を実現するために、今までに何をどのように学んだか。また、これから何をどのように学ぶと考えているかを記述してください。（200～400文字程度）

【教育機関が精査する事項】

- 学習の目的を踏まえ、今までに何をどのように学び、これから何をどのように学ぶと考えているかが自身の言葉で具体的に述べられているか。

Blank lined area for writing.

3. 学修を継続する意志

あなたは、卒業まで学びを継続し、全うする強い意志を持っていますか。下記の項目の該当するものに を記入の上、「卒業まで学びを継続し、全うしようとする強い意志がある」と回答した者は、どのような姿勢で学びに取り組もうと考えているかを記述してください。(200~400文字程度)

卒業まで学びを継続し、全うしようとする強い意志がある。

卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がない。

【教育機関が精査する事項】

■ 卒業まで学びを全うしようとする強い意志があるか。その他、学修の意欲が十分にあると認められるか。

Blank lined area for writing.

注) 記述しきれない場合には、別紙に記述のうえ添付してください。

【教育機関 記入欄】

本学修計画書の記述内容等を踏まえ、総合的に考慮し、在学中の学習意欲等が認められるかの総合判定結果は下記のとおりとする。なお、判定に当たっては、公費からその資金が充てられることを踏まえ、社会的に理解が得られるような学生に対して支援を行う必要があることを考慮する。

在学中の学修意欲等があると認められる。

在学中の学修意欲等があると認められない。

本学修計画書は作成された翌年度の始期から起算して3年間保管すること。